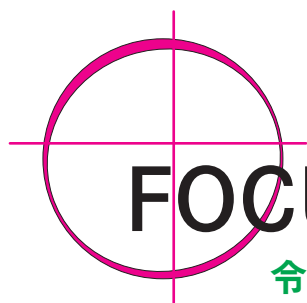




まちに、焦点を

FOCUS IWAKURA

令和4年度愛知県地域づくり活動表彰受賞 ふれあい花の会

～岩倉を花いっぱい～

見る者の心を癒し、風景に彩を添えてくれる季節の花々。春の五条川の見事な桜はもちろんのこと、年間を通じて岩倉駅や市役所周辺、五条川の昭和橋～岩倉橋にある緑化ウォールなどで色とりどりの花が私たちの五感を楽しませてくれています。

その花々を大切に育て、お世話を続けていただいているのが平成13年に設立された「ふれあい花の会」。20年以上に渡って自主的な活動を続け、私たちの身近に花のある環境を創り

▼岩倉駅花壇での活動



▲2月2日表敬訪問。生川久子会長（左）と石黒眞理子事務局長（右）。

出し、地域のコミュニティづくり促進に寄与してきたことなどが評価され、令和4年度愛知県地域づくり活動表彰を受賞されました。現会長の生川久子さんは、受賞の報告に市役所を訪れた際「会員みんな花が大好きで、ほんとうに一生懸命なんです。受賞は、設立当初から皆さんが熱心に活動を続けてきた結果だと思います。」と感想を語ってくれました。今後、岩倉駅東に桜通線が開通したあかつきには、通り沿いを花でいっぱいにしていく構想も考えているとのこと。

桜だけではなく年間を通じて花を楽しんでもらえるよう、ふれあい花の会の活動は続きます。

PHOTO NEWS まちの話題



いつまでも思い出に残る味

小中学生を対象に、給食メニューと味付けのりのパッケージイラストを募集し、200以上のアイデアから岩倉らしさあふれる素敵なメニューができました。採用されたメニューは「いわくらをたっぷり味わおう週間」として1月24日から31日にかけて給食に登場し、子どもたちを喜ばせました。（写真右は27日に登場した、ちっちゃい菜や名古屋コーチン等の特産品たっぷりの「岩倉いっぱいポカポカ鍋」）

新メニューは来年度以降も通常メニューとして登場します。楽しい給食が増えましたね。



持続性の高い地域へ

2年をかけて、5つの小学校区全てで開催する「未来寄合」。3校区目となる岩倉北小学校区での話し合いが、岩倉北小学校屋内運動場等複合施設にて1月14日（土）と28日（土）に開催されました。

「住人の数は多いが道が狭く、交通量も多い」「魅力的なスポットがたくさんある」など、北小学校区の課題や魅力について意見を出し合い、どのように自分たちの地域を持続させていくか、そのために自分たちに何ができるか、和やかなムードの中話し合いました。

広報に掲載した写真をさしあげます。

申込先 秘書企画課広報広聴グループ (☎ 38-5802)



次世代に繋ぐ志とさくら

2月4日(土)、桜の保存活動に興味・関心をもっていただこうと、「五条川のさくらを守るおしごと体験会」が、今年も開かれました。

ジンダイアケボノへの植え替えを体験したのち、岩倉五条川桜並木保存会の皆さんから肥料のやり方、枝切りなどを教わった子どもたちは、1つ1つの作業のたいへんさを身をもって感じながらも、楽しそうに取り組んでいました。新しく植え替えた桜とともに大きく成長して、桜を守ってほしいですね。(写真は広報モニター山田幸哉さん提供。)



岩倉の野鳥を観察！

1月28日(土)、自然生態園イベント「はじめてのバードウォッチング」が開催されました。

日本野鳥の会愛知県支部の会員を講師に迎え、自然生態園から愛北クリーンセンターまで歩きながらバードウォッチングを楽しみました。今回は、アオサギ、ケリ、ジョウビタキ、ツグミ、メジロなど17種類の野鳥を観察することができ、参加者たちは野鳥を見つけたたびに鳥類図鑑を確認し、講師の解説を興味深く聞いていました。



人と人をつなぐ みんなのGo! 縁

2月11日(土・祝)、懐かしい仲間と再会したり、新たなつながりを作り、岩倉の良さを再認識してもらうため、28歳、29歳、30歳の岩倉市出身・在住・在勤の人を対象として「Go! 縁～つなげよう いわくらのわ～」が開催されました。

クイズ大会や射的、ボールすくいを始めとした縁日などの楽しい催しや、吉本興業のお笑い芸人

「ジョイマン」のお笑いステージが行われ、会場は大いに盛り上がりました。

久しぶりに会う友人との思い出話や近況報告に花を咲かせたり、年代の近い人と新たな接点が生まれたり…三年代合同の交流イベントならではのつながりや絆が生まれた1日となりました。

